

---

上部消化管のがん治療における短期・長期成績に関する後方視的観察研究

---

帝京大学医学部附属溝口病院外科にて治療を受けた上部消化管がん患者さんの治療成績と、治療成績に関連する事柄を明らかにすることです。

---

治療成績やそれに関連する事柄を明らかにすることで、今後の治療成績向上につながる可能性があります。

---

1991年から2020年に帝京大学医学部附属溝口病院外科で治療を受けた上部消化管がんの患者さんが対象です。カルテから情報を収集し、統計学的に治療成績や治療成績に影響を及ぼす因子を明らかにします。

---

帝京大学医学部附属溝口病院外科

---

個人の同定につながる個人情報（名前、住所等）については収集しません。研究実施中は施錠可能な医学部附属溝口病院外科医局パソコン内で保管し、研究終了後は電子化したデータセットを倫理委員会事務局に提出し、帝京大学臨床研究センターに10年保管の後に廃棄します。

